

中東の安全保障研究の 方法と課題

～予防外交の 視点から～

日時 **2010年1月30日(土)**
13:30～18:00

場所 **上智大学 四谷キャンパス**
図書館(L号館) 821号室

参加無料・事前予約不要

プログラム概要

13:30～

I 開会

「本研究会の趣旨と中東地域における紛争の性質の変化」

13:50～

II 地域安全保障の変化

「地域国家の安全保障戦略の変化:9/11以後のイラン」
「対話的手法による国際テロリズム対策」

15:20～

III 地域機構

「ヨーロッパの予防外交政策」
「イスラーム機構と予防外交の可能性」

16:50～

IV 中東における予防外交 研究の視点

報告「中東における地域主義と予防外交の可能性」

— 総合討論 —

主催 湾岸産油国を中心とした中東における
予防外交の可能性に関する研究会(略称:MEP)
研究資金 科学研究費補助金 基盤研究(A)
(平成19年度～平成21年度) 代表:中村 覚

趣旨と目的

「中東における予防外交の可能性」を追究する本研究プロジェクトは、中東の安全保障を研究するための方向性・方法を確立することを目標に、中東地域研究と国際政治学(安全保障研究)の接点を拡大する研究活動に取り組んでいます。

紛争における被害者の75%が民間人だとも言われます。わたしたちは、起こった紛争に対処するだけでなく、紛争を予防してほしいという中東の人々の願いに耳を傾けます。

国際政治学の研究者にとって中東は新しい研究フィールドであり、中東研究者にとって予防外交は新しい概念です。国際政治学の理論的でグローバルな視点と、中東の紛争研究の実証的でリージョナルな視点を融合し、新たな知見が生み出されることを目指します。

こうした認識をふまえ、本研究の現時点での成果の一端を公開するため、この度「MEPシンポジウム」を開催します。多くの研究者、大学院生との研究交流の場となることを期待しております。



中東の安全保障研究の方法と課題～予防外交の視点から～

— プログラム —

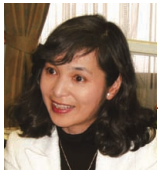
13:30～ I. 開 会

「本研究会の趣旨と中東地域における紛争の性質の変化」

中村 覚 神戸大学

13:50～ II. 地域安全保障の変化

討 論 者



「地域国家の安全保障戦略の変化：
9/11以後のイラン」

中西久枝 名古屋大学

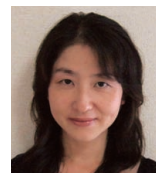


池田明史
東洋英和女学院



「対話的手法による
国際テロリズム対策」

中村 覚 神戸大学



栗栖薫子
神戸大学

15:20～ III. 地域機構

討 論 者



「ヨーロッパの予防外交政策」

坂井一成 神戸大学



小林正英
尚美学園大学



「イスラーム機構と
予防外交の可能性」

森 伸生 拓殖大学



木村修三
神戸大学名誉教授

16:50～ IV. 中東における予防外交 研究の視点

報 告



「中東における地域主義と予防外交の可能性」

立山良司 防衛大学校

総 合 討 論



全体へのコメント1

吉川 元 上智大学



全体へのコメント2

高橋和夫 放送大学

オープンディスカッション

お問い合わせ先〔会場に関して〕

上智大学グローバルスタディーズ研究科 金谷美紗
misa.kanaya@gmail.com
080-3347-1213

〔プログラムなどに関して〕

神戸大学大学院国際文化学研究科 准教授 中村 覚
mep2000@gmail.com
078-803-7401

本プロジェクトに関しては、ウェブサイトで、日本語、英語、アラビア語、クルド語などで、ご案内させて頂いております。
<http://www2.kobe-u.ac.jp/~satnaka/mep/mephome.html>